

健康生きがい学会 第7回大会開催要項

超高齢社会を迎えたわが国で「長寿を喜びあえる社会」となるように各分野の専門家が集まり、生きがいのある人生を送るために「健康生きがい」について考える大会です。
『認知症になっても地域でいきいきと暮らす』をテーマに、健康生きがいについて考えてみませんか。皆様の参加をお待ちしています。(実行委員長 島田 肇)

日 程 平成28年11月12日(土)10:30～ 11月13日(日)13:00
場 所 東海学園大学三好キャンパス(愛知県みよし市福谷町西ノ洞21番地233)
参加費 会員1,000円、一般2,000円、院生500円、学生無料、当日入会の会員無料
内 容 大会テーマ『認知症になっても地域でいきいきと暮らす』

11月12日(土)

10:30～10:35 会場校挨拶 村松 常司(東海学園大学スポーツ健康科学部長)
実行委員長挨拶 島田 肇(健康生きがい学会理事、東海学園大学スポーツ健康科学部准教授)
10:35～10:45 会 長 挨拶 京極 高宣(国立社会保障・人口問題研究所名誉所長、全国社会福祉協議会中央学院長、社会福祉法人浴風会理事長)
10:45～10:50 オリエンテーション 宮島 敏(健康生きがい学会常務理事)
10:55～11:25 基 調 講 演 「認知症になっても地域で生き生きと暮らす」鈴木 隆雄(桜美林大学大学院教授)
11:25～11:55 特別記念講演「共生思想と生きがい」田中 祥雄(東海学園大学学監)
11:55～12:15 幕間①三好太鼓(特定非営利活動法人加藤流 三好太鼓)
12:15～13:15 =昼食=
13:15～14:45 シンポジウム 『認知症になっても地域でいきいきと暮らす』
座 長:柳 務(社会福祉法人仁至会 認知症介護研究・研修大府センター センター長)
シンポジスト:岩瀬 敏(愛知医科大学特任教授)
黒木 信之(名古屋市医師会在宅医療・介護連携支援センタースーパーバイザー、愛知県医療ソーシャルワーカー協会会長)
佐藤 信人(社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター 副センター長)
14:55～17:15 分科会

(第1分科会) 共生思想と健康生きがい活動(東海学園大学支援)
座 長:瀬川 久志(東海学園大学経営学部教授)
発表者:①倉橋 洋子(東海学園大学経営学部教授)
②硯川 真旬(元熊本大学教授/浄土宗報恩寺住職)
③田中 清人(株式会社ヒューマンアシスト代表取締役社長)
(第2分科会) 高齢者の健康生きがいと地域の健康づくり
座 長:島岡 清(東海学園大学健康開発支援センター長、同大学スポーツ健康科学部特任教授)
発表者:①石川 治江(特定非営利活動法人ケア・センターやわらぎ代表理事、立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科客員教授)
②大谷 源一(一般財団法人健康・生きがい開発財団常務理事)
③重松 良祐(三重大学教授)
④須藤 陽子(三重県四日市市健康福祉部健康づくり課長)他
(第3分科会) 健康生きがいと介護ロボットの積極的活用
座長兼発表者:和田 一義(首都大学東京システムデザイン研究科准教授)
発表者:①井上 薫(首都大学東京健康福祉学部作業療法学科准教授)
②山田 裕昭(東海学園大学経営学部准教授)
(第4分科会) 高齢者の健康生きがい支援
座長:児玉 佳子(日本社会事業大学名誉教授)
発表者:①浅井 千恵(名古屋市名東区南部生き生き支援センター長)
②尾之内 直美(公益社団法人認知症の人と家族の会愛知県支部代表)
③島 典広(東海学園大学スポーツ健康科学部准教授)
(特別分科会) 高齢者の生きがいと在宅医療
座長:大島 伸一(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 名誉総長)
発表者:①近藤 隆彦(みよし市福祉部長寿介護課 保健師)
②牧 篤彦(本郷クリニック院長/名古屋市名東区)
③翠 健一郎(みすクリニック院長/みよし市)

17:30～18:30 懇親会

11月13日(日)

10:00～10:30 特別講演 「抗酸化食品と健康」 三宅 義明(東海学園大学スポーツ健康科学部教授)
10:30～11:45 自由発表 発表者5名/学会賞表彰の対象
11:45～12:15 全体会 各分科会の報告
12:15～12:30 幕間② だんだんダンス(特定非営利法人ケア・センターやわらぎ)
12:30～12:40 表彰
12:40～12:50 閉会 次期会場校紹介
主 催 健康生きがい学会
共 催 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団
後 援 愛知県 みよし市 豊田市 長久手市 日進市 東郷町 豊明市

(2016.07.25)

